

日本の伝統芸能&キッズ体験

狂言 きょうげん

2人以上の人物による、対話(ことば)と所作(うごき)を用いた演劇です。皆さんがこれまでに経験した失敗談や、生活していく上で大切な教訓などを、笑いを交えて表現します。「狂言」という言葉は、仏教用語「狂言綺語」(きょうげんぎご)からきており、滑稽な振る舞いや、冗談や嘘、人をだますなどの意味で使われるようになり、江戸時代になると、演劇という意味で広く用いられるようになりました。

2月17日(土)

舞台/13:30~14:10(入場無料)

場所:ミュージアムホール

体験/14:30~15:10(参加無料・事前受付)

場所:ミュージアムホール

杉山 俊広
1971年生まれ。二世野村万禄に師事。
萬狂言九州支部所属。

吉良 博靖
1973年生まれ。2002年野村万禄に師事。
2004年、「梟山伏」の弟にて初舞台。2009年「那須与一語」を披く。能楽協会会員となる。

吉住 講
1976年生まれ。福岡市在住。
二世野村万禄、九世野村万蔵に師事。
能楽師狂言方泉流

長唄 ながうた 三味線 しゃみせん

江戸時代から続く歌舞伎。その伴奏音楽として親しまれてきた長唄三味線を演奏いたします。連獅子は歌舞伎で演奏する時には、正治郎連獅子という曲を演奏いたしますが、この舞台では演奏用に作曲された勝三郎連獅子を演奏いたします。

2月18日(日)

舞台/13:30~14:10(入場無料)

場所:ミュージアムホール

体験/14:30~15:10(参加無料・事前受付)

場所:研修室

久保 佳代
福岡県筑紫野市在住。日本舞踊の藤間流師範。
長唄を杵屋信久弥に師事。

平島 一輝
1993年生まれ。福岡県太宰府市出身。
藤本秀西都師に師事。後に、長唄三味線を
杵屋信久弥師に師事。民謡三味線藤本流師範。

杵屋 弥之信
1988年生まれ。福岡県博多区出身。
三味線を杵屋信久、唄を杵屋信久から指導を
受け、令和四年に名取を取得。

体験会応募について

右記フォームより必要事項を入力ください。 <https://forms.gle/oVJ8kujaSn92p:19>
または九州国立博物館 Web ページより該当イベントページに URL を記載しております。

体験会についての
注意事項

- ・事前の申し込みが必須となります。・各体験会は抽選にて参加者を決定します(各体験会 20 名まで)
- ・申込締切日→ **2月7日(水) 23時59分まで**
- ・参加対象者は小中学生のみとなります。(保護者同伴必須)
- ・事前に準備するものは特にありませんので、お気軽にご参加ください。

狂言を体験する方は
白い靴下を持参ください。

